

来春発売

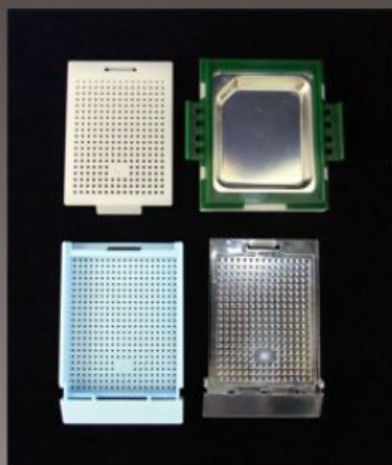
# 新型包埋カセット

## U-System Messenger (I)

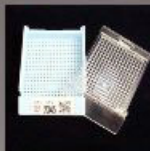
特許申請中

ユビキタスとユニットシステムで医療過誤防止と省力化へ

専用プリンターによりラベルの自動貼りを実現



プリンターは600-DPIの高品質で印字可能でありテキスト文字以外に2次元バーコードに患者の仮名名・漢字名・管理番号等48文字記載できます



保護機能付透明フタによりデータ記録面を保護

今までのカセットとここが違う！

1. 検体取違い等の医療過誤を防止
  - \* 検体の混入、紛失を最大限防止します。
  - \* **RFID (ICタグ) の装着も可能**であり患者様の臨床データと病理試料の確実なリンクが出来ます。
2. 完全バリなし包埋ブロックの作成
  - \* 新しい「包埋皿」の開発により完全バリなしシステムを確立しました。
3. 医療廃棄物の削減
  - \* 「保護機能付透明フタ」「白色フタ」を使用しても高さは6mmのままであり、**フタを取らずに薄切可能**な為、フタを捨てずに保管可能であり医療廃棄物を出しません。

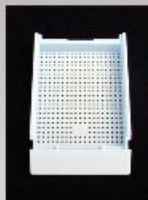
U-system Messengerにて包埋



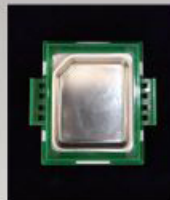
バリ取りをなくし作業の効率化を図りたい



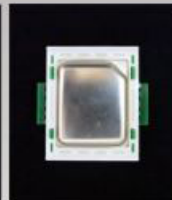
今までの包埋ブロック



「本体」



新「包埋皿」(表)



新「包埋皿」(裏)

熱伝導も問題ありません

U-System Messengerを「包埋皿」にセット



完全バリなし包埋ブロック完成



このまま薄切可能

「包埋皿」の保管省スペース化と  
「包埋皿」の個数と種類が一目瞭然